

令和3年度 米国での横浜観光レップ業務委託 特定結果

令和3年度 米国での横浜観光レップ業務委託について、公募型プロポーザル方式で、受託候補者を特定しました。

1 件名

令和3年度 米国での横浜観光レップ業務委託

2 委託内容

(1) 事務局業務

- ア レップオフィス機能の設置
- イ 月例報告及び年次報告
- ウ コンサルティング、サポート
- エ 現地アレンジフォロー、商談の設定、現地案内等
- オ 横浜市米州事務所との連携
- カ 日本語資料の翻訳とセールス活動への活用
- キ 現地からの問合せ対応
- ク 画像等素材の入手及び掲載確認
- ケ 年間の事業計画の作成及び更新
- コ 情報収集、他都市事例収集

(2) 現地市場向けレップ実務

- ア 現地旅行事業者、メディアへの対応
- イ 現地市場の情報収集及び分析
- ウ SNS アカウムの運用
- エ 現地商談会等への出展
- オ その他団体等への対応

(3) レップの強み、ネットワークを活かしたレップ業務

(4) 国内のYCVB 関連事業への実務

3 受託候補者

株式会社 三扇堂

愛知県名古屋市西区南川町 64-1

代表取締役 社長 三輪 眞豊

4 評価結果

提案者	評価点数	順位
株式会社三扇堂	427 点	1
株式会社エイチ・アイ・エス	365 点	2
ACCORD 株式会社	322 点	3
株式会社エスティーワールド	111 点	4

5 評価基準・評価委員会開催概要

○評価基準

別紙参照

○委員会開催日時及び開催場所

令和3年4月14日（水） 9時30分から12時30分

産業貿易センター 302会議室

「令和3年度 米国での横浜観光レップ業務委託」 企画提案書評価基準

集計表

出席した評価委員(以下「評価委員」という)は、各評価項目について6段階評価を行う。点数の評価基準については下記の通りとする。

項目	内容	審査ポイント	配点
(1)実施体制		【事務局業務】 ・レップ担当者の訪日観光や横浜及び米国市場への理解度、知見 ・レップの人員体制や活動範囲 ・レップオフィスの立地・機能 など	100
事業実施内容	(2) 現地市場向けレップ実務	【現地旅行事業者・メディアへの対応】 旅行事業者・メディアへのプロモーションや情報収集に期待できるか ・現地旅行事業者・メディアとの既存ネットワーク有無 ・現地旅行事業者・メディアへのプロモーションの具体性 ・ニュースレター・プレスリリースの作成体制、内容、読者増・開封率増・露出増に向けた施策 ・日々のセールス活動を受けたYCVBへの効果的なプロモーション手法の提案	100
		【現地市場の情報収集及び分析】 調査手法や分析の精度について期待できるか ・有効なデータ収集方法 ・収集したデータの分析及び考察による今後のプロモーション手法等の提案 ・収集したデータの分析及び考察による今後のレップ事業への反映	100
		【SNSアカウントの運用】 米国向けに効果的な発信ができるか ・適切なスケジュール管理、運用体制、投稿内容選定 ・SNS運用の実績 ・米国人フォロワー数拡大に向けた施策	100
		【現地商談会等への出展】 横浜観光の商談を主体的に行えるか ・商談会等の参加実績について ・商談相手にあったセールス資料の作成 ・商談後のフォローアップ方法	50
		【その他各種観光関連団体等への対応】 その他団体等への対応や情報収集に期待できるか ・その他各種観光関連団体等との既存ネットワーク有無 ・有効なデータ、情報収集方法	25
		【レップの強み、ネットワークを活かしたレップ業務】 ・レップの強み、ネットワークを活かしたレップ独自の提案が盛り込まれた内容になっているか	100
	(3) 国内実務	【海外市場セミナーの実施】 有益なセミナー内容が期待できるか ・米国市場における横浜観光の課題や改善案を盛り込んだ内容のセミナー実施ができるか ・観光セミナー等の登壇実績	25
(4)事業への理解度	本事業の目的を理解した提案になっているか。	25	
(5)関連業務実績	十分な観光関連業務の実績があるか。	25	
合計		650	

- ※ 審査委員の平均得点が52点を超えない提案は、順位いかんにかかわらず、自動的に不採用とします。
- ※ 各項目のうち、1項目でも0点となるものがあつた場合についても、不採用とします。
- ※ 全審査委員の合計得点のもっとも高い提案を採用します。